

IE版をお使いのお客様へのEdge・Chrome・Firefox版への移行のご案内

先日ご案内のようにPhishWallクライアントInternet Explorer版のサポート終了を予定しております。これに伴い、PhishWallクライアントInternet Explorer版をご利用のお客様にInternet Explorerのサポート終了とEdge・Chrome・Firefox版へ移行のお願いをポップアップでお知らせします。

4か月に1度、Windowsログオン時に右のメッセージボックスが表示され、メッセージボックスが閉じられると、詳細をご案内するWebページへ遷移します。Edge・Chrome・Firefox版クライアントをインストール済みのお客様は対象外です。

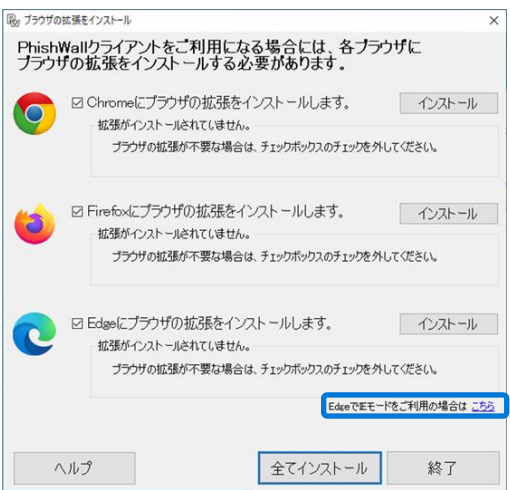
本動作のためのPhishWallクライアントInternet Explorer版3.7.21の自動アップデートは2021年3月2日を予定しております。



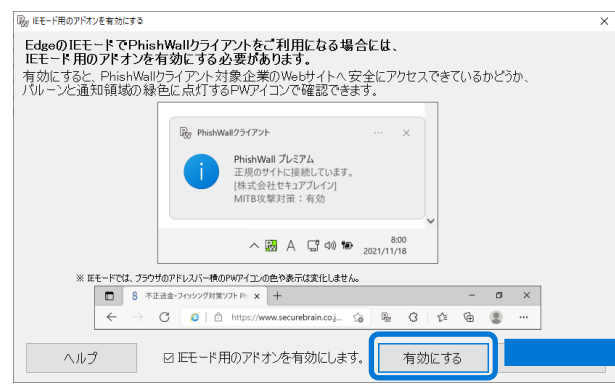
Edge・Chrome・Firefox版のインストール
をクリック
をご案内するWebページへ遷移

Edge・Chrome・Firefox版におけるEdgeのIEモード対応について

Internet Explorer 11の代替として、Microsoft Edgeで、IEモードと呼ばれるInternet Explorerベースのサイトやアプリに対する互換性を持つモードが用意されています。このEdgeのIEモードを、PhishWallクライアントEdge・Chrome・Firefox版で、将来の更新によりサポートする予定です。2021年2月24日リリース予定のEdge・Chrome・Firefox版6.0.11にて対応予定です。



EdgeのIEモードでは、Edge拡張とは別にIEモード用のアドオンのインストールが必要
です。



EdgeのIEモードでは、ブラウザのアドレスバー横のアイコンが点灯しないのが仕様です。この画面で事前にご案内します。EdgeのIEモードがWindowsの設定で有効になっている場合には、初回PhishWallクライアント起動時に、このダイアログが自動で開きます。

Windowsの設定でなくEdgeの設定で一時的に有効にされた場合には、自動表示の対象外となります。通知領域のPWアイコン右クリックメニューから開く左のダイアログから起動いただけます。



「有効にする」ボタンを押すと、IEモード用のアドオンがインストールされますが、さらに手動で有効にいただく必要があります。このダイアログと同時に開くインターネットオプションの画面で、表示される手順に従って、アドオンを有効にいただけます。